

第1回東海学生フットサルリーグ 実施要項

1. 主催 一般財団法人日本フットサル連盟
2. 主管 一般社団法人東海サッカー協会、東海フットサル連盟
3. 名称 第1回東海学生フットサルリーグ
4. 協賛 株式会社ミカサ
5. 日程・会場
2017年 07月15日(土) エコパサブアリーナ(静岡県袋井市)
08月12日(土) 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館(三重県鈴鹿市)
10月14日(土) し~すぽ(静岡県掛川市)
12月10日(日) 三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館(三重県伊勢市)
2018年 02月03日(土) エコパサブアリーナ
02月17日(土) 富士市体育館(静岡県富士市)
03月03日(土) 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館
03月04日(日) 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 体育館
6. 参加資格
①公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル1種」、または「サッカー1種」の種別で加盟登録したチーム(準加盟チームを含む。)に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
②前項のチームに所属する単一の大学(大学院生を含む)・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
③外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
7. 参加チーム 東海地域各県代表8チーム(各県出場枠2)
8. 大会形式 以下の形式を原則とする。
①8チームによるリーグ戦を行う。
順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。
ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1)当該チーム内の対戦成績
(2)当該チーム内の得失点差
(3)当該チーム内の総得点数
(4)グループ内の総得失点差
(5)グループ内の総得点数
(6)下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 (ア)警告1回 1ポイント
 (イ)警告2回による退場1回 3ポイント
 (ウ)退場1回 3ポイント
 (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント
(7)抽選
9. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
10. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
①ピッチ：原則として40m×20mとする。
②ボール：フットサル4号ボール
③競技者の数
 競技者の数：5名
 交代要員の数：9名以内
 ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
④チーム役員の数：3名以内

⑤競技者の用具

(1) ユニフォーム：

- (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
- (イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。フィールドプレーヤーは1番をつけることができない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (カ) ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (キ) その他のユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

- ・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
- ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅

(10cm から 8cmに変更)

- ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

- (2) 靴：キャンパス、またはやわらかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
- (3) ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑥試合時間

40分間（前後半各19分間ランニングタイム＋残り1分プレイングタイム）とする。ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

11. 懲

- 罰**
- ①本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - ②本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - ③前項により出場停止処分を受けたとき、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
 - ④本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - ⑤その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、東海サッカー協会フットサル委員会の委員長とする。

12. 参加申込 ①6月12日(月)より申込みを受け付ける(6月12日以前の申込みは無効とする)。
 ②参加希望チームは、電子メールに【件名】第1回東海学生フットサルリーグ、【メール本文】氏名/大学名/チーム名/添付ファイルの受け取れるEメールアドレス/連絡先(住所)を明記の上、2017年6月26日(月)までに大会運営事務局宛にメールを送信することにより申し込むこと。
 ③大会運営事務局:motonobu7@hotmail.com(東海学生フットサルリーグ担当)
 ④大会への参加は申し込みの先着順とする。但し、各県で2枠は優先的に確保する。
 ⑤申込みがあったチームへは、受付完了メールを返信する(返信が無い場合は申込みメールが受信されていないため、返信メールがあるまで申し込みをすること)。
 ⑥募集チーム数になり次第、締め切る。
 ⑦参加が認められたチームには必要書類を電子メールにて配付するので、必要事項を入力の上、指定された期日までに電子データおよび書類を提出すること。
 ⑧1チームあたり24名(選手20名、役員4名)を上限とする。
 ⑨チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
 ⑩必要書類提出締切日:2017年6月30日(金)
 ⑪前項の締切日以降の提出内容の変更は認めない。
13. 電子選手証 各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し(写真が登録されたもの)および学生証を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。
14. 参加料 1チームあたり 40,000円(当日会場到着時に大会本部で支払うこと。)
15. 表彰 ①優勝、準優勝のチームを表彰する。
16. 組合せ 参加申込締切後、東海サッカー協会フットサル委員会において抽選を行い決定する。
17. 代表者会議・マッチコーディネーションミーティング 参加チームによる代表者会議、および試合当日の両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。チーム代表者は必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない。
 <代表者会議>
 2017年7月8日(土) 場所未定
 <マッチコーディネーションミーティング>
 第1試合は試合開始45分前、以後前試合のハーフタイムに大会本部にて実施する。
18. 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。
19. 負傷対応 競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側でも行うが、その後の責任は負わない。
20. その他 ①ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
 ②マッチコーディネーションミーティングに、メンバー提出用紙、選手証および正・副両方のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を持参すること。
 ③参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、JFAホームページを参照すること。(http://www.jfa.jp/)。本実施要項に記載のない事項については、東海サッカー協会フットサル委員会にて決定する。
 ④大会運営において、審判は各チーム帯同の有資格審判員を割り当てる。オフィシャルなど(記録・ボールパーソン)も各チームで分担する。

【本件に関する問い合わせ先】

学生フットサルリーグ実行委員長 うんの もとのぶ 海野 元伸

携帯:090-2949-2525